



ウガンダ共和国

Republic of Uganda

Jamhuri ya Uganda

Siba bulungi!
シバ ブルンジ
(よい一日を!)

面積: 24.1万km² (ほぼ本州大)
人口: 3,270万人
首都: カンパラ
民族: バガンダ族、ランゴ族、アチョリ族等
言語: 英語、スワヒリ語、ルガンダ語
宗教: キリスト教(6割)、伝統宗教(3割)、イスラム教(1割)
日本在住ウガンダ人: 509人
愛知県在住ウガンダ人: 116人



ナイルの源流

アフリカの人たちは親切で、とにかくみんな明るい人たちです! アフリカと言えば大自然や動物をイメージされがちですが、近代化された部分やたくさんの観光地があります! みなさんアフリカに遊びに来てください!



名古屋アフリカ移住者センター

アフリカの人々はおしゃれでカラフルで綺麗な衣装を身にまとい、とても印象的です。女性の伝統的な正装は「ゴメス」と言い、肩の尖ったワンピースドレスでとてもカラフルです。作りは着物と似ていて、布を巻いて帯を締めます。男性の正装は女性とは対照的に真っ白なワンピースで「カンズー」と呼ばれています。

民族衣装「ゴメス」



青年海外協力隊OB

私は青年海外協力隊として、アフリカのウガンダという国に2009年から2年間行ってきました。ウガンダは水・緑が豊かな大地が広がる美しい国です。国立公園は多種の動物が生息し、多様性のある環境保護を誇っています。またウガンダに美しい緑をもたらしているビクトリア湖はナイル川の源流でもあります。



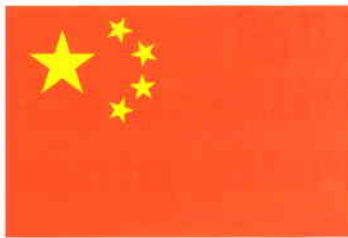
クイーンエリザベス国立公園

ウガンダにおけるコメづくり

「アフリカの真珠」と呼ばれるほど緑と水が多い自然豊かな国、ウガンダ。ここウガンダでは現地の農民と日本の青年海外協力隊が協力し、「コメ」の普及に力を入れています。

彼らは専門家のサポートのもと、農民の収入向上を目指し、乾燥に強い「ネリカ米」を作っているのです。「アフリカのための新米」の略で、食糧事情を救うと期待されているネリカ米。最終目標は、農家が米の栽培で収入を増やし、すべての子どもが学校に通える基盤をつくることです。

【執筆・写真提供】青年海外協力隊OB 加藤 克也



中華人民共和国 中华人民共和国

早上好
ザオシヤン ハオ
(おはようございます)

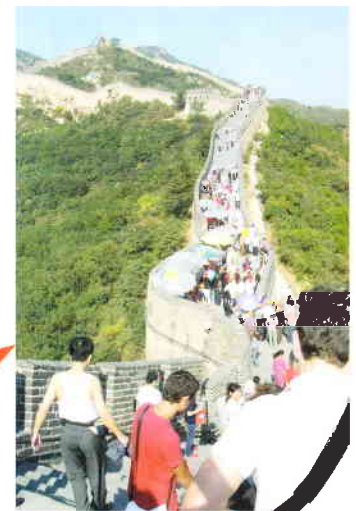
面積:約960万km²(日本の約25倍)
人口:約13億人
首都:北京
民族:漢民族(総人口の92%)及び55の少数民族
言語:漢語(中国語)
宗教:仏教、イスラム教、キリスト教など
日本在住中国人:687,156人
愛知県在住中国人:47,454人



多文化共生リソースセンター東海

ここ数年、中国の経済は急速に成長を続けています。特に上海など、毎年帰ってもその変化に驚きを隠せないくらいです。今日では、上海に住む日本人が多くなっています。そのため、日本学校や日本料理店をはじめ日本人向けの店が増えてきています。

人口も土地も大きく、いろんな意味でスケールが大きいです。色々な文化から一つの国が出来ているので、いろんな顔がある事を分かって頂きたいです。ぜひ一度、遊びに来てください!



万里の長城



上海

日々新聞をにぎわせているように、これからさらに経済的に発展していくことを含めて、世界の注目を浴びています。



華豊の友

中国の旧正月 ～春節～

「春節」は中国の祝日で民族色が強く、文化的な意味を持つ重要な日です。毎年この日には中国全土が盛り上がります。

ここ日本でも横浜市や神戸市にある中華街で、この春節を祝うイベントが盛大に行われています。名古屋市でも6年前から栄の久屋大通公園で「名古屋中国春節祭」が開催されるようになりました。日中間の交流と地域活性化のため、地域で活躍する華僑や留学生、団体などが協力して行っています。中国文化を紹介するとともに、両国の人々がお互いを理解し、安定した友好関係を築こうとする願いが込められています。

フィリピン共和国 Republika ng Pilipinas Republic of the Philippines



Magandang araw
マガンダン アラウ
(こんにちは)

面積: 299,404km² (日本の約8割)。7,109の島々がある。
人口: 約9,401万人
首都: マニラ
民族: マレー系が主体。ほかに中国系、スペイン系及び少数民族。言語: 国語はフィリピン語、公用語はフィリピン語及び英語。80前後の言語がある。
宗教: 国民の83%がカトリック、その他のキリスト教が10%、イスラム教は5%
日本在住フィリピン人: 210,181人
愛知県在住フィリピン人: 26,185人



フィリピンのお菓子

楽器が竹で出来ていること、島によって楽器が違うこと、そしてその楽器を使って音楽を奏でることが自慢です。また料理も大切です。世界にはいろんな料理がありますが、フィリピンではココナッツ料理が多いです。フィリピンの味を紹介していきたいと思います。



UFCH



UFCH

私たちフィリピン人は非常に心が温かくて、ホスピタリティにあふれていて、人々に敬意を払う国民性です。特に両親に対して敬意を払うことを忘れません。

フィリピンの子どもたちとクリスマスパーティー



多文化共生リソースセンター東海

フィリピンではいいところがたくさんあります。きれいなビーチは有名ですが、その他にもヨーロッパ風の古い教会や史跡が数多くあります。たとえば、ザンボアングのポルトピラルは17世紀の軍の防衛要塞で、文化遺産のひとつです。



ザンボアングのポルトピラル

愛知県に住むフィリピン人たち

日本には約21万人のフィリピン人が暮らしており、そのうち26,185人*が愛知県で生活しています。これは全国で二番目に大きい数字です。

彼らの中には自らグループを作り、地域においてさまざまな活動を行っている人たちがいます。Filipino Migrants CenterやPhilippine Society in Japanは、その代表的なグループで、子どもの福祉向上や被害を受けた人々の保護など、重要な役割を担っています。その他にも、カウンセリング、通訳・翻訳サービス、医療や健康管理に関する活動も行っています。

*法務省「在留外国人統計」(2011年版)



ブラジル連邦共和国

República Federativa do Brasil

Saudade
 サウダーデ
 (郷愁、思慕、切なさ)

面積: 851.2万km² (日本の約22.5倍)
 人口: 約1億9,100万人 (日本の約1.5倍)
 首都: ブラジリア
 民族: 欧州系 (48%)、混血 (43%)、その他 (アフリカ系東洋系等)
 言語: ポルトガル語
 宗教: キリスト教 (カトリック約74%、プロテスタント約15%)
 日本在住ブラジル人: 230,552人
 愛知県在住ブラジル人: 58,606人



Centro Educacional
Happy Family

どんな問題があっても私たちブラジル人はいつもポジティブです。他には、ブラジルにはたくさんの綺麗な観光地があります。



コルコバードのキリスト像



ブラジルはスポーツやダンスが有名ですが、世界の中でもいろんなルーツを持った人たちが暮らす多文化の国です。



保見ヶ丘ブラジル人協会



多文化のまちづくり

ブラジルの国は多文化と多民族です。ブラジル人はどんな人でも暖かく受け入れる人達です。ブラジル人は外国人を差別しないで違う人種でもウェルカムに受けいれます。



海外最大の日系人社会 ～ジャポネス・ガランチード～

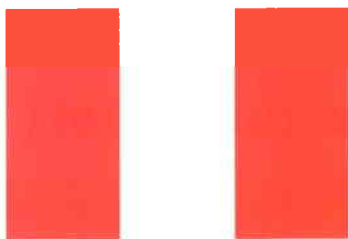
ブラジルは日本から空路で最も遠い国ですが、世界有数の親日国であり、又、推定150万人の海外最大の日系人社会を有しています。1908年に始まった日本からの初めての移民以来、平成6年までに約25万人がブラジルに移住しました。当初は農業移民でしたが商工業や法曹、政官界へも進出しました。

「ジャポネス・ガランチード」とはポルトガル語で日本人は信用できるという意味です。多種多様な民族が住む移民大国ブラジルにおいて日本人の勤勉さ、誠実さ、そしてたゆまない努力が、日本人への信頼を確固たるものにしたのです。

ペルー共和国

República del Perú

Piruw Republika



Muchas Gracias
ムチャス グラシアス
(本当にありがとう)

面積:約129万km²(日本の約3.4倍)
人口:(推定)29.8百万人
首都:リマ
民族:先住民45%、混血37%、欧州系15%、その他3%
言語:スペイン語(ケチュア語、アイマラ語等)
宗教:国民の大多数はカトリック教
日本在住ペルー人:54,636人
愛知県在住ペルー人:7,706人



APEAA

ペルーのダンスのカラフルな衣装やリズムの乗り方を紹介したいです。その他に人々の温かさも伝えたい。最後に料理も自慢です。最近では、インターネットでもペルーの料理の評判が掲載されているほどです。



ILLARIY DEL PERU

今から10年前、日本人はペルーの事をあまり知りませんでした。現在はダンスや音楽、美味しい料理などが知られています。日本の方はとてもそれらに興味があるようですので、教えてあげたいと思います。そして母語であるスペイン語も広げたいです。

250年頃、現在のペルー一帯を統治していたセニョール・デ・シパン王の墓が、略奪の跡もなく発見された事はアメリカ大陸での考古学研究において重要な出来事だとされています。
(情報提供:ペルー領事館)



マチュピチュ

文化的伝統とその自然美、生態学的な重要性などで基準を満たしたとされ、1983年にユネスコの世界遺産に登録されました。
(情報提供:ペルー領事館)



セニョール・デ・シパン王の墓

日本人を魅了する「マチュピチュ」

ペルー南部に位置するマチュピチュは主に15世紀の半ばに、マチュピチュと中央アンデスの東斜面にあるワイナピチュ(若い峰)を結んでいる岩だらけの高台に石で構築された、ジャクタ(古代アンデス山脈のインカ集落)の現代の呼び名です。

16世紀半ばの文書によれば、最初のインカ王(1438-1470)の別荘だったようです。いくつかの素晴らしい建造物や、ジャクタへ続く主な道の、明らかな儀礼的特徴から、神殿として使われていたとみられています。マチュピチュの建築構造や自然美、またマチュピチュについての文献が織りなす神秘のベールが、世界で最も人気のある観光名所の一つにしました。日本からも年間3~4万人が訪れており、最近では新婚旅行でも人気の旅行先となっています。

【国紹介ページ各国概要の出典】

外務省「各国・地域情勢」<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html>

法務省「在留外国人統計」(2011年版)